

平成30年1月15日付【九建日報】
九州支部<賀詞交歓会で発展期す>
建コン九州ら関連5団体

賀詞交歓会で発展期す
建コン九州ら関連5団体



(一社)建設コンサル
タツツ協会九州支部(福
島宏治支部長)、(一社)
福岡県測量設計コンサル
タツツ協会(横山巖会
長)、(一社)福岡県地質
調査業協会(花村修理事
長)、(一社)日本補償コン
サルタント協会九州支部
(萩原敏幸支部長)、(一
社)全国上下水道コンサ
ルタント協会九州支部
(松尾禎泰支部長)の建
設関連5団体は11日、福
岡市のANAクラウンプ
ラザホテル福岡で平成30
年新年賀詞交歓会「写真
」を開催した。九州地方
整備局や福岡県、福岡市
をはじめとする官公庁か
らの来賓、会員ら約30

0人が出席、新春の挨拶
を交わすとともに、この
一年の発展を祈念した。
冒頭、主催者を代表し
て花村理事長があいさ
つ。昨年の九州北部豪雨
や一昨年の熊本地震の復
旧・復興が今後、本格化
していくにあたり、5団
体も精一杯協力してい
き、意気込みを示した。ま
た、国が推進する働き方
改革の取り組みについて
は、「改革の大きな目標で
ある人手不足の解消と技
術の継承といった部分
は、企業の経営が安定す
れば、おのずと課題の解
決につながっていくと考
えている」とし、出席し
た行政関係者らに一層の
支援と協力を要請した。
来賓挨拶では、九州地
整の増田博行局長が九州
北部豪雨の復旧事業につ
いて、来年度から復興出
張所を設置して体制の強
化を図ることなどを報
告。次世代の人材育成・
確保に係る課題に関し
ては「若い人材を確保
するには働き方の環境
を改善することが非常に
重要だ。特に皆さんの業
界は長時間労働に関する
内容が喫緊の課題である
と聞いている。我々を含
めて、双方がウィンウィ
ンの関係で平準化が図
られるよう、連携して改
革を進めていきたい」と
した。
また、福岡県の小山洋
知事も九州北部豪雨の復
旧対策に言及し、9月と
12月の補正予算で過去最
大となる災害対策費を組
んだことを報告、「国の
予算と合わせて、被災地
の皆さんが一日も早く元
の平穏な生活に戻れるよ
う、全力を挙げて取り組
んでいく」と述べた。